

AYA世代のがんを考えよう～with 自分をもっと愛そうよ

8月6日に宮崎学園高等学校の生徒さんやだんでいらいおんの会の皆さんの協力のもと開催されました。



講演Ⅰ「AYA世代のがんの現状と問題点」
講師：宮崎県立看護大学教授 川越靖之氏



パネルディスカッション
"みんなでAYA世代のがんについて考えよう"
司会：川越靖之氏・だんでいらいおんの会 ガードナー真理氏
討論：宮崎県立看護大学学生・宮崎学園高等学校生徒



講演Ⅱ「AYA世代のがん～現状を改善するためには？」
講師：宮崎県立看護大学 学生：子宮頸がんを減少させるためには
：宮崎学園高等学校 生徒：乳がんを減少させるためには



～学生の意見～

- ・ワクチンだけでなく、私たちがこれから受けることになりうる子宮頸がん検診についても考えるべきだと実感した。
- ・授業の一環として、AYA世代のがんについて考えるグループワークを行えば人の考えが大きく考えが変わるのではないかと実感した。
- ・同世代の発表だったからこそ学びもより多い。
- ・伝えるべき人、興味のない人にどう届けるかこれからも考えたい。
- ・乳がんについても自分で行えることがあると知った。

60名を超える参加者の方々、関係者の皆様のお力により、非常に有意義な講演会にすることができました。様々な方々の目線から話を聞くことで学びがさらに広がります。今回のたくさんの意見をもとに今後の活動につなげていきます。関係者の皆様ありがとうございました。